

下館一高

令和5年度
創立100周年

自分の想像を超える

自分に出会おう！



附属中、令和2年開校！
スクールガイド 2022



茨城県立下館第一高等学校附属中学校



学校長
赤田部 清浩

校長あいさつ

Boys and Girls, Be Ambitious!

今年度本校附属中学校に第2期生が入学しました。来年度、君たちが入学して3学年が揃い新しい伝統が始まります。入学生には中学高校の6年間で、勉強だけでなく他の学校では経験できないような活動を数多く用意しています。本校附属中のキャッチフレーズは、「想像を超える自分に出会える学校」です。高校を卒業する6年後自分がどうなっているかを想像するのは難しいですが、きっと想像を超える自分になっているのではないのでしょうか。そんな学校生活を私たちと一緒に過ごしてみませんか。私たちは君たちの未来を、そして夢の実現を応援します。いろいろなことに挑戦しながら、自分を磨ける本校にぜひチャレンジしてください。

目指す学校像

生徒一人一人の夢や希望をかなえる学校

- 「地域の中の学校」として、6年間の計画的・継続的な教育活動を柱に、生徒の個性を伸長するとともに、探究活動や国際教育、科学教育等に重点を置いた教育を展開し、豊かな人間性と「起業家精神」を兼ね備えた地域のリーダーや世界に飛び立つ人財を育成する。
- 併設型中高一貫教育の特色を生かし、中学生、併設型中学校から高校に進む内進生と高校から入学する高入生が互いに切磋琢磨することにより、個性や能力の一層の伸長を図る。
- 生徒や保護者が6年間の中高一貫教育も選択できるようにすることにより、地域の中高等教育の多様化を推進する。



目指す生徒像

Challenge

答えなき課題にも
論理的な思考で探究を重ね
主体的に
チャレンジする生徒

Communication

豊かな表現力や
コミュニケーション力を
身に付け
他者と協働しながら
課題を解決できる生徒

Balance

未来のリーダーとして
活躍できる
知・徳・体のバランスの
とれた生徒

教育理念

Logical thinking & **Creativity**
論理的思考力 豊かな創造力

Independence
自主自立

Collaboration
協働する力

6か年の中高一貫教育で、
このような生徒を大事に育てていきます!

1

地域の中で学ぶ6年間の教育活動を柱に、探究活動等を通じて国際教育や科学教育などを展開

1 輝け!私たちの未来「探究プロジェクト」

R2開校の附属中学校5校(下館一附属中、太田一附属中、鉾田一附属中、竜ヶ崎一附属中、鹿島高附属中)が連携し、遠隔教育システムを用いて、生徒が協働で企画・運営

- 中学1~3年
 - 教育関係者等と語る「未来の自分発見講座」
 - 各地域の課題をテーマとした「探究意見交換会」
- 中学1年
 - イングリッシュ・スタディ
- 中学3年
 - 探究活動成果発表会



2 紫西アクティブ・ブライト・プログラム(SABP)

人々との交流により、「自分・地域・世界を知る」活動に取り組み、地域のリーダーや国際社会で活躍する人財の育成に資する

中学校

- 総合的な学習の時間
「地域探究セミナー」を開設
探究テーマ例…板谷波山、五行川・小貝川環境
- 国内語学研修(中学2年)
ネイティブ講師による英語実践力養成のための宿泊研修
- 京都、広島方面修学旅行(中学3年)
主な内容
※日本の伝統文化を理解、平和学習、
外国人との交流を見据えた事前及び事後学習

高校

- 総合的な探究の時間
「紫西ゼミ」を開設
例…国際、科学のテーマをもとにしたディベートや発表会等
- プリティッシュヒルズ研修(高校1年)
- 海外姉妹校等との交流(高校2・3年)
- 大学研究室との連携による科学実験探究活動講座(高校1・2年)

2

一つ一つの知識をつなげ、確かな学力を育成

1 教育課程の特例を生かした先取り学習と授業時数増を実施

先取り学習

中学校段階において、
高校の数学・英語の内容の一部を実施

授業時数増

国語・数学・理科・英語で実施
週当たり30時間(標準授業時数29時間)
1単位時間55分(標準50分)

2 国語・数学・英語で習熟度別学習等を実施

1学級を2つに分けるなどして、基礎学力の定着と
思考力・判断力・表現力等の育成



3

豊かな人間性やコミュニケーション能力を育成

1 複数担任制を導入(中学校)

生徒自身が自己の存在感を実感できるよう
定期的な面談を取り入れるなど、多感な発達段階をサポート

2 高校生と交流

文化祭や体育祭などの学校行事、総合的な学習の時間等において実施

3 ALTの複数人配置

異文化や国際理解に広く関心を持ち、英語によるコミュニケーション力を高める



特色ある教育活動

地域のリーダーや国際社会で活躍するグローバル人材を育成

中高一貫教育校の強みを活かし、6年間を見通した計画的・継続的な学習活動を実施します。

探究活動

輝け！私たちの未来
「探究プロジェクト」
紫西アクティブ・
ブライト・プログラム
(SABP)

中2 地域探究セミナー —探究スキル習得—

- 探究手法 (インタビュー、アンケート、実験、観察)の習得
- 論理性、計画性を身に付ける

高1 紫西ゼミ—計画期—

- 内進生と高入生の混合編制による協働的活動
- テーマ構想 (設定) 力の育成
- 計画力の育成

高2 紫西ゼミ—実践期—

- データ分析・考察力の育成
- 課題解決能力の育成
- レポート (論文) 作成能力の育成



高校から入学する生徒

中1 地域探究セミナー —身近な課題への気付き—

- 伝統文化、地域経済、自然環境等の調べ学習
- 調べたことから課題発見

中3 地域探究セミナー —発表スキル習得—

- スライド作成
- 口頭発表 (英語含)
- 主体性を身に付ける

高3 紫西ゼミ—深掘り—

- プレゼンテーション能力の育成
- 質問力の育成
- 英語の実践活用

豊かな人間性
起業家精神

リーダーシップ、責任感
他者理解、情熱
創造力

地域探究セミナーのテーマ例

- 地域、自然環境、国際理解
- 筑西市の活性化を目指して
- 筑西市と海外の関係について

科学教育

自然や人間の生活に関係のある事から深く調べ、その意味やつながりを筋道を立てて説明し、さらにそれを生活に役立てようとする

科学技術を支える人材の育成

国際教育

日本文化の深い理解のもと、異文化や国際問題に広く関心をもち、進んで外国人と英語でコミュニケーションをとろうとする

グローバル人材の育成

下館第一高等学校へ

課題の解決

- 表現・伝達・振り返り**
「もらった意見を次に生かそう」「発表しよう、レポートにまとめよう」
- 考察・結論**
「分かったことはこれだ！」「特徴や規則性、関係性は…」

課題の探究

- 結果の処理** 「分類してみよう」「表やグラフに表してみよう」
- 観察・実験** 「実際に調べてみよう」
- 観察・実験の計画** 「こういう手順でやってみよう」
- 予想・仮説** 「これって〇〇なのかなぁ」

課題の発見

- 課題の設定** 「知りたい！」
- 気付き** 「これ何？ どうして？」

計画的・継続的な探究活動

中学3年生

- コミュニケーションの相手の背景にある文化等を理解しながら、実践的な場面で英語力を身に付ける
- 修学旅行などで外国人観光客や留学生との交流 等
 - 探究活動成果発表会で、英語などを用いたプレゼンテーション 等

中学2年生

- 異文化や国際理解に広く関心をもち、英語を活用する体験活動をとおり、実際のコミュニケーションで活用できる技能を身に付ける
- ネイティブ講師による国内語学研修 等

中学1年生

- 県立中学校5校の仲間やALTなどと、英語を用いて、ねばり強くコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける
- 県立中学校5校合同のイングリッシュ・スタディ 等
 - ALT複数人配置 等

1 附属中学校1~3年生 教育課程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年生	国語		社会		数学		理科		音楽	美術	保健体育		技術・家庭		英語				道徳科	総合	学活												
	5		3		5		4		1.3	1.3	3		2		5				1	1.4	1												
2年生	国語		社会		数学		理科		音楽	美術	保健体育		技術・家庭		英語				道徳科	総合	学活												
	5		3		5		4		1	1	3		2		5				1	2	1												
3年生	国語		社会		数学		理科		音楽	美術	保健体育		芸術鑑賞	英語				道徳科	総合	学活													
	5		4		5		4		1	1	3		1	5				1	2	1													

教育課程

- 3年間で標準(中学校学習指導要領)より420時間の授業増!
- ゆとりある授業時間で、先取り学習、習熟度別学習、アクティブ・ラーニングを展開します!
- 1単位時間55分(標準の1.1倍)、週あたり33単位時間分の時間割を組んでいます。

日課表

SHR	8:30~ 8:40
1時限	8:45~ 9:40
2時限	9:50~10:45
3時限	10:55~11:50
給食・昼休み	11:50~12:40
4時限	12:40~13:35
5時限	13:45~14:40
6時限	14:50~15:45
SHR	15:50~16:00
清掃	16:05~16:15

附属中の部活動

運動部

卓球、陸上競技、剣道
バレーボール

文化部

理科、クリエイト、吹奏楽、
英語、文芸

陸上部 R3 県中学校総体出場
文芸部 R3 俳句全国大会入賞多数

2 ICT教育環境について

附属中学では、1人1台端末環境を導入して、授業等の様々な場面においてパソコンを積極的に活用するなど、ICT教育を推進し、自ら課題を見つけ、学び、考え、判断して行動する力を育成します。

● 1人1台端末環境の主な内容

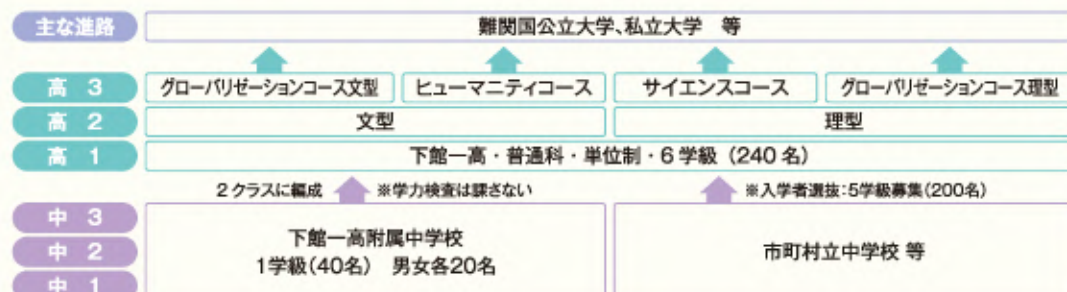
- 教室に Wi-Fi 環境を整備、電子黒板を設置
- 全生徒に1台ずつ端末(パソコン)を中学校卒業まで貸与

● 活用場面 学習の個別最適化に活用しています。

- 遠隔での双方向型オンライン授業
- 複数の意見等を議論して整理・共有
- 端末の持ち帰りによる家庭学習
- グループでの分担・協働による作品制作や資料作成
- 学習履歴の蓄積と見える化



3 学級の構成(予定)



— 令和3年度 —
国公立大学に
93名合格
有名私大
多数合格

充実した楽しい学校生活

附属中生からのメッセージ

皆さんこんにちは。附属中学校は、ユーモアに富み熱心で生徒思いの先生方と、気の合う仲間と共に、毎日楽しく学び合える学校です。県内の附属中学校5校が連携して学ぶ「私たちの未来探究プロジェクト」や「イングリッシュ・スタディ」、タブレットPCを活用した授業など他校にはない魅力があふれています。楽しい学校行事も多く、文化祭では高校生と一緒に各クラスで意見を出し合い、みんなで協力して作り上げ、最高の思い出ができました。皆さんと一緒に楽しい学校生活を送ることを楽しみにしています。



1学年クラス代表
柴崎 大翔
(新治小学校 出身)

こんにちは！今年の後輩たちのよき手本になれるように頑張りたいと思います。下館一高附属中は開校したての学校であるため行事など様々な面で話し合いながら決めていきます。クラス会長として発言の場に立つ時にクラスを引っ張っていくことはもちろん大切ですが、前に出すぎることなく、クラス全体で協力できるように心掛けていきます。今年度は2年生になり後輩を迎えることができました。来年度は、入学してくる皆さんと勉強や行事など、3学年そろって附属中での生活を送ることを楽しみにしています。



2学年クラス代表
上野 夏萌
(結城西小学校 出身)

制服紹介



冬服



夏服



夏服

冬服の生地はともに、ブラックネイビー。耐久性があり軽量。襟元にはブルーのバイピングを挟み込み、独自性を高めています。

学生服タイプは、詰襟を着こなしやすくしたマオカラースタイルです。

ブレザータイプは、スタイリッシュな印象のシングル2つボタンのブレザースタイル。ネクタイ、リボンも自由に選べます。

スカートは、美しい織で表現したシャドーチェック柄。ロイヤルブルーのラインがさわやかな印象です。スラックスも選べます。

夏服は、白半袖シャツ、紺色ポロシャツ、白色ポロシャツのいずれかを自由に選べます。いずれも、左胸に「shimodate1」のロゴが入ります。スポン、スカートは薄手の生地のもにしました。

俳句コンテスト・科学コンテスト

受賞多数



R2 IBARAKI ドリームバス事業

中高生106チームの応募の中から
16チームの中に出選(中学生は2チームのみ)



スクールイベント

4月

入学式、対面式・部活動紹介
避難訓練(火災)、体力テスト
3年全国学力・学習状況調査
1年部活動入部
1年クラス合宿(2泊3日)



5月

生徒総会
PTA総会・授業参観
前期中間テスト



6月

七曜祭・館力祭(隔年)
市総合体育大会
県西総合体育大会

7月

前期末テスト
県総合体育大会、三者面談
科学の甲子園ジュニア
夏季休業、附属中説明会



8月

2年職場体験学習
オーストラリア語学研修(3年希望者)

9月

避難訓練(地震)、市新人体育大会、終業式



10月

始業式、県西新人体育大会
県新人体育大会、学校公開

11月

郷土検定、学校公開
後期中間テスト
3年京都・広島修学旅行(2泊3日)



12月

教育相談、冬季休業

1月

避難訓練(不審者)

2月

学年末テスト
教育相談
2年国内語学研修(2泊3日)
合唱コンクール(高校生と合同)



3月

卒業式、修了式

【その他】

R2年開校中高一貫教育校による
輝け!私たちの未来「探究プロジェクト」

- 未来の自分発見講座
- 探究意見交換会
- イングリッシュ・スタディ

● 出身校別生徒数(附属中生80人)

出身市	出身校名	人数
筑西市	川島	7
	中	6
	新治	5
	大田	5
	下館	4
	関城西	4
	嘉田生崎	3
	古里	2

出身市	出身校名	人数
筑西市	上野	2
	村田	2
	鳥羽	2
	竹島	1
	養蚕	1
	伊讚	1
	河間	1
	関城東	1

出身市	出身校名	人数
筑西市	大村	1
	小栗	1
結城市	結城西	4
	結城	3
	江川北	1
下妻市	下妻	5
	大形	1
	大宝	1

出身市	出身校名	人数
常総市	豊岡	1
桜川市	雨引	3
	南飯田	3
	大國	2
	桃山学園	2
つくば市	秀峰筑波	1
笠間市	稲田	2
	笠間	2

● 入学者選抜日程

- 出願 12/1(水)~12/3(金)
※郵送必着
- 選抜検査 令和4(2022)/1/8(土)
- 合格者発表 令和4(2022)/1/19(水)

詳しくは

茨城県教育委員会ホームページ

(<https://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/index.html>)

下館一高附属中ホームページ

(<http://www.shimodate1-jh.ibk.ed.jp/>)



附属中HP

● ACCESS MAP



茨城県立下館第一高等学校附属中学校

〒308-0825 茨城県筑西市下中山590

TEL.0296-24-6344 FAX.0296-25-4673

<http://www.shimodate1-jh.ibk.ed.jp/>